

観光協会が発足 加盟40を超す盛会



観光の推進母体となる協会の設立総会

観光を新たな村の重要施策として今年度から商工観光課をスタートさせ、村民一体となって事業推進を図ってゆくための、推進母体となる横越村観光協会の設立会議がさる十月十三日役場で開かれまし

た。当日は、商工業者、農業者、産団体、文化団体関係者等二十六名が出席(加入申込三五)、協会設立発起人の浅見村長、五十嵐農協組合長、野村商工会長からそれぞれ挨拶があった後、経過報告、規約審議、役員構成を行った結果、会長には浅見村長、副会長には五十嵐農協組合長、野村商工会長が選ばれました。

協会の当面の課題は、観光シンポジウムを盛会に実りあるものとするため、シンポの事業概要の説明と出席要請がなされ、次いで北方文化博物館棟本事業部長から最近の博物館の入込状況や、業務活動、観光のもたらす効果等、様々

小阿賀橋取付道路 木津農免道路が完成

地元住民喜びの竣工式

小阿賀橋取付道路と木津農免道路がこのほど完成し、大字木津と土改分区主催による竣工式が十月十一日に行われ、佐藤隆代議員、浅見村長等多くの来賓や地元住民が参加して完成を祝いました。
取付道路は、昭和五十九年に完成した木津と新津市大蔵を結ぶ小阿賀橋から県道酒屋、沢海線に接続する道路として、工事を進めてきたもので、昭



小阿賀橋取付道路のテープカット

和五十七年度に事業着手、延長三六三三(内橋一八・三三)幅員一〇(車道六、歩道二)で、総工費一億三二〇〇万円。
木津農免道路は、小阿賀橋取付道路から国道四十九号線に接続する道路で、昭和五十九年度から県営事業として工事が進められてきたもので、延長二、五八二(幅員六、車道五)、総工費二億一、

横越村観光とはじめ

フルーツロードと水上バス

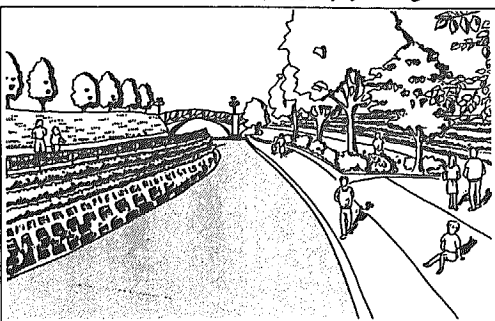
先月号は、横越観光の基本テーマである横越文化村構想と人づくりの重要性について紹介しましたが、今月号は再び、横越文化村ものづくりの中からフルーツロード構想と水上バス水上ネットワークについて紹介します。

フルーツロード構想

農業観光の展開

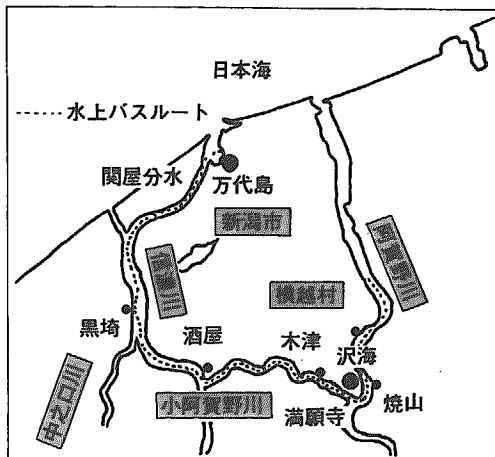
果樹地帯が広がる小阿賀野川の沿線は昔から人の暮らしが営まれていました。この小阿賀野川は大河・阿賀野川と比べて、その受けるイメージはやさしい人間的なものを感ぜさせてくれます。それを裏付けるかのように、この地域には神社、仏閣が沿線に多く点在し、川と文化財と農業を生かした観光の展開を行うことが可能です。
フルーツロード構想においては、この三つの魅力を中心に自動車、船そして自転車、人(歩行)などいくつかのルートを設定を行うことが考えられます。
まず、自転車道とハイキン

フルーツロードのイメージ



(整備目標) 道の演出、ハイキング、サイクリングロード並木、ポケットパーク、物産販売施設、休憩施設、案内施設、釣りデッキ、棧橋

信濃川・阿賀野川水上バスルート



日本海
水上バスルート
関屋分水 万代島 新湯市 横越村 酒屋 木津 沢海 焼山 満願寺 小阿賀野川 黒埼
沢海～焼山～小杉(下流)
沢海～阿賀野川～(上流)～満願寺開門～小阿賀
(この間は現在無理)
野川～木津～酒屋～信濃川～黒埼～信濃川新潟
大堰～万代島

グルートを中心としたネットワークについて考えてみましょう。このルートは、整備が行われた小阿賀用水沿いや小阿賀野川沿いがふさわしいと思われると思います。この地区にいろいろな文化財や自然、あるいは農村景観を見せたりしながら縫うように走らせるとともに、沿道には果樹を中心とした小公園(ポケットパーク)の整備をする必要があります。現在、阿賀用水に沿って自転車道が整備されていますが、このフルーツロードと結ばば、横越地区や小杉地区などへの観光の拡大と展開が期待できます。
北方文化博物館や河川博物館をはじめとする村内の観光施設や資源ともつなぎ、一日から半日コースとして回れるようないくつかのルート設定

をしたいものです。またこの地域においては、季節的に直売所もいくつか見られます。しかし今のままでは観光施設としては受け入れ体制も不十分であり、観光的展開が図りづらい現状です。将来的には地域の産物を四季を通じてきちんと売り込めるような核的施設を作り、このフルーツロードの中心としたいものです。
農業物産の直接的な販売は、横越の農産物の質の良さからしても評判を呼ぶことでしょう。もちろん一次産品のみではなく、加工品や食品の提供も考えられます。このような施設を行政と農協、そして地域の人の協力で作り上げて行くことが重要です。この施設は文化観光の核としての北方文化博物館や河川博物館と

水上バスについて

水上ネットワークの形成

かつて、船は川の渡し船や河川の上下流をつなぐ物資や人の輸送という交通上必要不可欠な手段でした。沢海においても焼山地区との渡し船が最近の昭和五十五年まで続いていました。
自動車交通等陸上交通の発達とともに船の時代は終わりましたが、最近新潟でも阿賀野川ライン舟下りや、万代橋周辺での屋形船の就航など観光的な船の利用もまた出てきています。
水上バスは最近全国のいくつかの都市河川において見られます。東京や大阪、広島など、またパリなどでは一つの観光の目玉となっていて高い人気があります。このように最近の傾向としては、船は観光的交通手段として取り入れられていくものと見られます。
小阿賀野川沿岸は、春には河川敷の草花や果樹の花が、秋には実りといった豊かなゆたたりとした農村風景が楽しめます。

11月の納税等	
固定資産税	4期
国民年金保険料	8期 (11月分)
下水道受益者負担金	3期
納期までに忘れずに納めましょう	

村納税貯蓄組合が厚生大臣表彰を受彰

十月十二日、新潟郵便貯金会館で行われた国民年金法施行三十周年記念大会で、横越村納税貯蓄組合(代表石井登利一)が厚生大臣表彰を受彰しました。
横越村納税貯蓄組合は、昭和三十年の設立以来、納税思想の普及を図り納期内納税の推進や年金相談、納税相談などの活動を続けてきています。現在、組合内での国民年金加入被保険者数は二二一人、検認率一〇〇%と国民年金事業に優秀な実績を挙げてきており、これらの功績が認められたものです。



村木信弥氏

村木信弥氏が 選挙管理委員に

阿部又次選挙管理委員の逝去による後任として、十月一日より村木信弥氏が選挙管理委員に就任されました。村木氏は二本木在住の六十四歳。

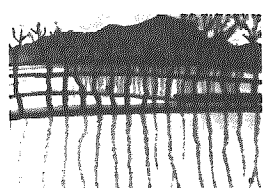
新潟県最低賃金

平成元年10月1日から
1日 3,803円
(時間給の場合) 1時間 476円
※上記の最低賃金額は、業種、業務、パートタイマー、臨時雇を問わず適用されます。
お問い合わせは 新潟労働基準局・労働基準監督署へ

子宮頸部がん検診 結果についてお知らせ

九月二十八日・二十九日に実施しました子宮頸部がん検診の結果、精密検診の必要な方には個人通知を致しました。今回、異常のなかった方には個人連絡を致しませんのでご了承ください。

北方文化博物館 屋根裏ギャラリーのご案内



たもぎ
渡辺欣次版画展
■期間 10月21日～11月20日
■会場 屋根裏ギャラリー
■時間 8:30～17:00

この社会あなたの税がいきている

「税を知る週間」

11月11日(土)～11月17日(金)

新潟税務署

十一月十一日(土)から十七日(金)までは「税を知る週間」です。
税金は国や地方公共団体が活動するための大切な財源となっています。このように重要な役割を果している税金について、その仕組みや使い道を皆さんに理解し、考えていただくような、本年も「この社会あなたの税がいきている」をメインテーマに各種の行事を行います。
なお、税金について、困っ



た時やわからない時は「税を知る週間」期間中に限らず、最寄りの税務署・税務相談室(☎二二四一三七一〇)へお気軽にお尋ねください。